

令和4年9月開始を

めざします

問い合わせ 学務課 ☎(740)1256

中学校給食事業 実施方針などを 作成

川西南中学校第2グラウンドの一部を予定地に

安全衛生に配慮した給食センターを建設する予定です

民間事業者のノウハウを活用し安全安心な学校給食をめざします

給食センターは 事業者のノウハウを活用

令和4年9月からの中学校給食開始に向け、準備を進めています。

このたび、具体的な給食の内容や給食センターの条件などをまとめた「(仮称)川西市中学校給食センター整備・運営PFI事業にかかる実施方針及び要求水準書(案)」を作成しました。

小学校は自校調理方式ですが、川西南中学校第2グラウンドの一部に中学校給食セ

ンターを建設し、一括調理したものを各校へ配送するセンター方式で実施する方針です。PFI方式を取り入れ、民間事業者が持つ技術を活用し、設計・建設・維持・管理・運営まで一括して行う予定です。

週5日の完全米飯給食 食物アレルギーにも配慮

小学校給食と同様に、牛乳と主食、副食がそろった完全給食を実施する考えです。

全校同じ献立とし、副食3品以上。週5日の完全米飯給食(中学校給食センター内で

炊飯)とし、小学校と同じような手作りの給食をめざします(注目ポイント1)。また、卵やエビ、カニなどのアレルギーに配慮した給食の提供をめざします(注目ポイント2)。

保温機能を持つ容器で 適温のまま届ける

中学校給食センターは、全7中学校4100食を調理できる施設となります。調理後2時間以内に、全中学校の生徒が適温で喫食できるよう

に、保温機能に優れた容器(食缶)で配送する予定です(注目ポイント3)。また、安全衛生面や作業動線に配慮した施設の設計の他、生徒が扱いやすい食器具の導入も進めたいと考えています。

見学室や会議室、調理実習室を兼ねた多目的室を設置し、同センターの見学や試食、食育啓発を行う予定です(注目ポイント4)。

給食の実施に伴い、全中学校には配膳室とエレベーターを整備する方針です。エレベーターは給食の配膳だけでなく、学校生活上に必要な生徒も利用できるようにしたいと考えています。

技術や工夫を評価して 事業者を選定予定

事業者選定は価格の安さだけでなく、技術や創意工夫、提案などを総合的に評価して選ぶ「総合評価一般競争入札方式」で行います。

受け付けは、令和2年1月上旬から4月上旬まで。5月下旬に業者を決定し、令和3年8月ごろから中学校給食センターの建設に着手する予定です。

詳しい内容は市ホームページに掲載

ここで紹介しているものは、「(仮称)川西市中学校給食センター整備・運営PFI事業にかかる実施方針及び要求水準書(案)」の一部です。全文は市ホームページで見られます。

また、内容は事業者からの提案を受けて、一部変更になる場合があります。

川西市 1009387

検索

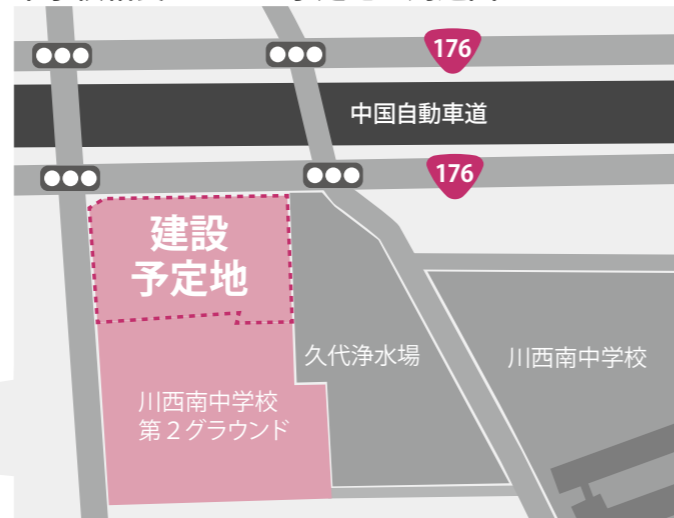


調理後2時間以内に
喫食できるよう各中学校へ

中学校給食開始までのスケジュール(予定)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施方針等策定	■			
事業者選定手続		■		
設計			■	
建設工事			■	
中学校給食開始				■

中学校給食センター予定地の周辺図



注目ポイント

1 和食中心の献立

中学校給食センター内で炊飯。小学校給食と同様、週5日の完全米飯給食を実施する予定です。地産地消に基づく献立作成と食材調達には市で行い、安全・安心な食材を使った給食を提供します



2 食物アレルギーに対応

小学校給食で実施している卵(鶏卵、うずら卵、マヨネーズ)に加え、エビ、カニの除去食を実施予定。特定原材料7品目まで広げるなど事業者からの提案を求めています

3 手作り給食を適温で配送

だしは原材料からとり、シチューのルーやジャムを手作りするなど、小学校と同じ手作り給食をめざします。適温で、調理後2時間以内に喫食できるように配送。保温機能に優れた容器を使用する予定です



4 多目的室の設置

中学校給食センター内に、見学室、会議室、調理実習室を兼ねた多目的室を設置し、同給食センター内の見学や試食、食育啓発のための事業を実施する予定です

